

Glacial

Action News

ローカル×グローバル
高校生の新たな学び方

令和8年度



年度末の集大成！ 大舞台で行う全校課題研究報告会

175もの研究テーマの中から校内選考会で選ばれた優秀なグループがハレノワで堂々たる発表を行いました。どのテーマも社会的・学術的に意義深く、発表後の質疑応答も活発でした。後輩たちは先輩の素晴らしい発表を目標に、今年度の課題研究を始めています。

自分自身の興味関心を探究し、将来の進路選択に活かす！ グローバル課題研究の3年間の学び

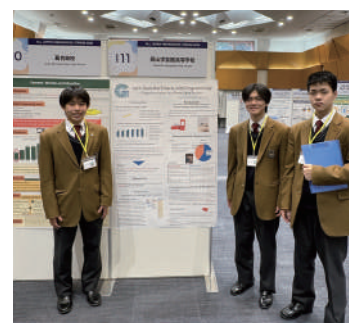
高校1年生の課題研究の特徴は、すべての科コースをシャッフルして課題研究の授業用のクラスを再編成することです。こうしてクラスや科コースの枠を飛び越えることで多様な価値観を共有し、協調性や協働性を育んでいきます。授業では自主性と積極性に重きを置き、生徒自身の考えを伝えるアウトプット型の展開が主となります。

課題研究を行う上で重要となる探究スキルの修得のため、正しいデータの入手法やその読み取り方、パワーポイントでのまとめ方などについても取り組みます。やがて自分自身が何に興味関心があるのかを突き詰める自

己探究を行い、ゼミ選択に備えていきます。今年度は2学期より、希望に応じて22のゼミに分かれていきます。高校2年生では生徒は自身の興味関心と将来の進路選択に応じて、22ゼミの中から1つを選択して研究を進めます。各ゼミでは生徒がゼミ長を務めて生徒主体でゼミ運営をしていきます。学校外にも積極的に飛び出してフィールドワークやヒアリングを実施するなど、実践活動をしっかり行い研究の質を高



めていきます。年に数回ユニット内発表会を実施し、第三者の意見をもとに自身の研究をブラッシュアップしていきます。1月末には全校規模で学内発表会を行い、ここでの優秀な発表グループは2月にハレノワ(岡山芸術創造劇場)での発表の場が与えられます。こうした2年間の課題研究の学びを通して、自身の進路に向けて自信を持った選択ができるようになっていき、高校3年生からの進路探究に活かしていきます。



地域の社会課題解決

岡山東備地区の課題

岡山市・瀬戸内市・備前市・赤磐市



- ・地方の国際化
- ・都市計画・まちづくり
- ・生物多様性
- ・都市交通
- ・人口減少
- ・環境負荷軽減など

岡山から世界へ



世界の社会課題解決

世界・グローバルな課題

カンボジア・フィンランド・インドネシア

- ・途上国教育問題
- ・環境汚染問題
- ・経済に関する問題
- ・保健医療問題
- ・女性と社会の問題
- など



1年 研究手法の習得

- ・自己探究
- ・探究スキルの取得
- ・課題の認識と発見

2年 課題研究活動

- ・テーマ別課題研究
- ・実践活動の必須化
- ・国内外フィールドワーク

3年 まとめと振り返り

- ・探究の振り返りと発信
- ・進路探究

グローバル 2



深く探究 するための

7^{ユニット} 22^{ゼミ}

高校1年生の後半から2年生にかけて、生徒は自分の興味を反映した分野のゼミに参加し、課題を発見して解決策を導き出す方法を磨きます。昨年度の研究テーマは175にも上りました。ゼミでの活動成果は国内外のコンテストで広く発信し、大学での研究にもつなげることができるように、高校生のうちから深い探究心を養うことを目指しています。

教育系ユニット

将来学校の先生やトレーナー、幼保の先生を目指す生徒が所属するユニット

■ 部活動探究ゼミ

日常的に関わる学習活動や部活動に関する疑問をテーマにして、トレーニング効果やメンタル面の問題などを中心に幅広い研究を行っています。活動を通じて、学習や部活動の改善点を見つけ、効果的な方法を探索しています。



■ 小学校教育ゼミ

地元の小学校と協働してSDGsについてワークショップを中心に授業展開しています。「食育」「音や色の嗜好」「保育士不足問題」「産後うつ」などのテーマを取り上げ、それぞれの課題に取り組んでいます。

■ 幼児教育ゼミ

子育てや幼児教育に関する様々な環境を分析し、子どもが健全に育つ社会を実現するために自分たちでできることを模索しています。



創造系ユニット

無形有形問わず、新しいモノを創り出したクリエイティブな生徒が所属するユニット

■ デザイン活用ゼミ

「デザイン」を広くとらえ、衣服・空間・アート・IT系の情報など身近なテーマについて、自分たちで課題を見つけ、調査・考察・提案します。テーマによっては実際の制作まで取り組みます。身の回りの「もっとこうだったらいいのに」というテ



ーマを大切にし、調べるだけでなく実際に手を動かして形にすることを楽しめる人向けのゼミです。

■ 音楽活用ゼミ

「音楽が好き」「よく音楽を聴く」という人は多いと思います。でも、「なぜその曲が好きなのか」「音楽は社会にどんな影響を与えているのか」を深く考え、人間の心や社会と密接に結びつけた研究を行っています。なぜ、音楽は人を魅了するのかを探るゼミです。

■ ビジネスアイデアゼミ

実際に企業と協力してアイデアを試し、ただの調べ学習にとどまらない実践的な学びを目指します。「売上アップ」や「売れ残りを減らす」など、ビジネスの改善に取り組んでいます。

科学系ユニット

主に理系の生徒が所属し、実験やフィールドワークを積極に行うユニット

■ デジタルものづくりゼミ

専用マイコンボード「スペースブロック」を使用して、プログラミングを駆使し、身近な課題を解決するためのシステム開発に挑戦します。岡山大学とも連携し、試行錯誤を通して思考力や創造力を育みながら、今年度は「スマート農業」や「ごみの分別」に関する装置の開発に取り組んでいます。

■ 選択と行動のデータ科学ゼミ

人の行動や選択について、アイトラッキングデータやアンケートデータ、ときには数理モデルを使用して考えます。商品を選ぶとき、文章を読むときの無意識な行動とは？対面とSNSにおける恋愛事情の違いとは？それぞれがユニークなテーマで研究に取り組んでいます。

■ 自然環境調査ゼミ

フィールドワークを通じて自然環境の課題解決に取り組み、田んぼの土壌とタニシの関係

性、作物の収穫量と気温の関係性、アリの社会性についてなど、さまざまな研究を行っています。

■ 物質科学ゼミ

物質科学（化学）は、物質の性質や変化を調べ、利用する学問です。難しく感じるかもしれませんが、身の回りには様々な化学物質であふれ、私たちはその恩恵を受けており、とても身近な存在です。このゼミではそういった物質の性質を実験を通じて調べ、よりよくするための工夫をしていきます。



■ 海洋教育ゼミ

海洋に関する研究が行われ、アマモの保存・育成方法やその利用法、またカニの行動生態学の研究を進めています。



地域協働系ユニット

地域貢献や社会貢献を実際にアクションを通して行っていくユニット

■ 地域活性化ゼミ

地域社会の課題を多角的に捉え、持続可能な発展に向けた具体的な解決策を探索するゼミです。少子高齢化や人口減少、産業の衰退といった現代の地域課題に対し、フィールドワークやデータ分析を通じて実践的に学びます。また、外部の自治体や企業、地域住民と関わる機会が多く、ともすれば多大な迷惑を生じさせることにもなるため、高い責任感が必須となります。

■ 地域観光ゼミ

コンテンツツーリズム（ロケ地巡り）やアドベンチャーツーリズム（体験型旅行）など、観光の観

点から地域活性化の方法を考えるゼミです。高校生ならではの斬新なアイデアを観光振興やまちづくりに活かすことを目指しています。

■ 社会福祉システムデザインゼミ

持続可能な福祉社会の形成を目指し、高齢者と子どもの交流を深める三世代交流の場を作りながら、地域の子どもと高齢者の生活を支える地域の仕組みと活動を行っています。また、認知症予防の食事療法や運動療法などの研究も行っています。



人文社会系ユニット

歴史や政治経済、文学などに興味がある生徒が所属するユニット

■ 経済政策ゼミ

現代社会の問題を解決するために必要な政策を経済学の知見を活かして研究し、より良い未来をつくる力を育てます。また、「日経STOCKリーグ」に参加して、金融・経済学の実践的な理解を深めています。

■ 法律司法ゼミ

憲法や刑法などの基礎を学び、社会現象を法律的に捉える能力を養います。高校生にとって身近なテーマを設定し、実際に研究を行うことが特徴です。



■ 歴史ゼミ

弘法大師ゆかりの地に息づく住民意識をアンケートやインタビューを通じて調査し、地域の歴史や文化を探ります。

■ 言語コミュニケーションゼミ

外国語の習得からAIによる文章生成、言語障害や点字などの福祉に至るまで、幅広い言語に関連するテーマを研究しています。最近では、日本語の言葉の仕組みや日本語でのコミュニケーション、果ては漫画にいたるまで幅広く対応しています。



EIGOKAゼミ

2年次の1ヵ年の海外留学中も日本からオンラインサポートを受けながら課題研究を進めます。グローバルな視点や異文化体験を活用した独自性のある活動が特徴です。



■ 戦争と外交ゼミ

なんでこの地域では戦争が続いているの？どうしてこの国同士は仲が悪いの？みんなが悪いと思っていることなのになぜやめられないの？この地域の人はなぜこんな習慣があるんだろう？テロリストって誰？こうした世界の疑問を解き明かしていくのが国際関係学で、このゼミで学ぶことになります。



国際系ユニット

国際系に興味を持った生徒の学びを追求するユニット

■ 国際協力と多文化共生ゼミ

「国際協力と多文化共生」をテーマに、世界と地域をつなぐ実践的な学びを行うゼミです。多文化共生とは、異なる文化的背景をもつ人々が互いを尊重し、共に生きる社会を築くこと。過去には、ダンスとジェンダー、西大寺地域で外国人と日本人が繋がる仕組み、アフリカの水問題などに取り組みました。探究心と行動力、柔軟な発想を大切に、主体的に考え、他者と協働しながら活動しています。

スポーツと健康系ユニット

人を「肉体的」「精神的」「社会的」に健康な状態に導く取り組みに挑戦するユニット

■ スポーツ社会ゼミ

将来スポーツに関する職業につくことを考えている生徒に最適なゼミです。文献や資料を分析し、得た知見を基に実験を行うことによって新たな視野からスポーツ観を身につけてもらいます。スポーツや運動を論理的に分析し、自身の将来につなげることを前提に探究しています。自分たちで課題意識・探究心を持ち、積極的に活動しています。

■ 医療看護・養護と保健ゼミ

自身が目指す職業について、充実した知識を身につけ、業務内容や必要な資質・能力を知り、理想の将来像を明確化にするゼミです。調べ学習に終わらせないことにこだわり、データの採取・分析・考察の遂行を目指しています。「高校生での実現可能性」を重視し、今年度は川崎医療福祉大学と協働で研究を進めます。



高校生である私たちに何ができるのかを考える

カンボジア フィールドワーク



7月に「支援」や「教育」をテーマに高校生の希望者を対象に8日間のカンボジア研修を実施しています。今年度は12月にもカンボジア研修を予定しています。この研修では現地の人たちと協働して活動する機会が多く、多くの学びを得ることができます。これから発展をしていくカンボジアという国の現状を目にし、そこにある課題について深く考えていく研修プログラムです。

「カンボジア=かわいそう」というイメージがあるかもしれませんが。事実として、カンボジアには貧困や歴史的な悲劇といったイ

メージがつきまとい

ますが、それはこの国のほんの一面でしかありません。

実際に現地に足を運んでみると、そこには“支援される側”という枠に収まらない、力



強く、エネルギッシュに生きる人々の姿があります。豊かな文化、驚くほどの笑顔、前向きなエネルギー。教科書やニュースでは決して伝わらない「本当のカンボジア」



をみることができます。研修では現地の保育園や孤児院、小学校や高校への訪問を通してカンボジアの教育について知り、NPO法人やNGOなどに関わることで、それぞれの立場の支援について深く考えていきます。病院にも訪問してカンボジアの医療制度についても、実際に現場をみて学ぶことができます。

この研修は、ただの海外体験やボランティアではありません。生

徒自身の価値観に問いを投げかける「学びの旅」となります。固定観念に縛られない、新しい視点を得たい方へはぜひ参加してみましょう。貴重な学びを一緒に得ましょう。



関東遠征！ 東京の高校と課題研究交流会



8月上旬に1泊2日で課題研究交流会を東京の所縁のある高校とともに実施しています。会場は北里大学附属順天中学校・高等学校で、希望制で参加した生徒は自身の課題研究の内容について発表し、濃密な質疑応答の時間を経て、今後の研究をどう進めていくかブラッシュアップを図ります。完成された研究を披露するのではなく、研究の途中段階で交流を行うことで、今後の研究の方向性や課題点など、多く気づきが得られます。発表で得られた課題についてはその日の夜に見つめ直し、翌日の交流会に活かします。交流会のあとは仲良くなった他校の生徒と東京の街並みを自由に散策します。



神戸遠征！兵庫県の公立高校2校と 課題研究交流会！



兵庫県立御影高等学校と兵庫県立篠山鳳鳴高等学校とは年2回、夏と冬に課題研究交流会を実施しています。夏の交流は神戸で実施しており、お互いの研究の途中段階をそれぞれ披露します。これにより、研究の方向性について様々な気づきを得ることを目的としています。冬の交流は本校の明道館で実施しており、両校の代表生徒が企画・運営に至るまで担当して交流会を作り上げていきます。神戸での交流会のあとはご褒美として中華料理街である南京町にて友達と一緒に舌鼓を打ちます。



学校法人 森教育学園

岡山学芸館高等学校

〒704-8502 岡山市東区西大寺上1丁目19-19
TEL 086-942-3864



学校法人 森教育学園

岡山学芸館清秀中学校・高等部

課題研究広報誌 令和8年度 2026年7月3日発行
岡山学芸館高等学校課題研究運営部

Instagram

